



益田市

人麻呂さんを愛する人びととふれあう旅

**HITOMARO Column**  
**人麻呂さんが  
 生きた時代とは？**  
 人麻呂さんがいつ生まれ、いつ没したかも謎ですが、今から1300年以上前の7世紀から8世紀初めにかけて活躍したと言われています。日本史上でも最大の内乱とされる壬申の乱(672年)の後、710年に中国の長安の都を真似て、奈良に平城京が築き上げられる頃です。人麻呂さんは、日本が国として成立する激動の時代を歌に詠みこみ生き抜いた、魅力いっぱいの人です。

**おすすめスポット** チェック!!  
  
 柳代賀姫神社  
 益田平野の北端のこれ以上はない景勝地に鮮やかに鎮座しています。ご祭神は柳代賀姫命(女神)です。伝承では、本郡町の男島・女島あたりから遷座なさったと言われています。今も、遷座に由来する引分け角力(相撲)・針掛い・獅子舞といったすばらしい神事が執り行われています。

山口県  
 ※主に益田市内では人麻呂を「人麿」と表記するのが一般的です。



<p>① 鴨島展望地</p>  <p>鴨島はかつて益田沖にあり、万寿3年(1026年)の地震による大津波で没したという伝説が残っています。その海域を望む絶好の場所です。</p> <p>滞在時間 5分</p>	<p>② 戸田柿本神社</p>  <p>宮司綾部家の「家系図」によれば綾部家の娘と柿本氏の男性との間に生まれたのが人麻呂さんだといわれ、この小野の里で健やかに豊かに育ったという伝承が残っています。</p> <p>滞在時間 15分</p>	<p>③ 生誕地・遺髪塚</p>  <p>綾部家の一角には、人麻呂の遺髪塚があります。益地の中の美しい田園風景には人麻呂さんを偲ぶ魅力がたくさんあります。</p> <p>滞在時間 5分</p>	<p>④ 県立万葉公園</p>  <p>高津柿本神社に隣接した公園です。万葉集に出て来る植物が150種類あります。掲示してある万葉の歌をよみながら春夏秋冬万葉の世界を楽しめます。</p> <p>滞在時間 50分</p>	<p>⑤ 高津柿本神社</p>  <p>日本海の鴨島にあった人麻呂さんを祀る神社は、万寿三年(1026)の大津波で海中に陥没したと言われています。その時に流れた人麻呂像を納めて再建されたという全国の柿本神社の本社とされているお社です。</p> <p>滞在時間 35分</p>
--	---	--	--	--

益田駅 → 10分 → ① 鴨島展望地 → 20分 → ② 戸田柿本神社 → 5分 → ③ 生誕地・遺髪塚 → 10分 → ④ 県立万葉公園 → 5分 → ⑤ 高津柿本神社 → 10分 → 益田駅

市町名 / 益田市  
 交通手段 / 車  
 所要時間 / 170分